

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 5 月 9 日

評価対象事業	評価者	選挙管理委員会事務局次長 渡邊 好二
選挙-03 県知事・県議会選挙執行事務	☐ 自治事務 ☒ 法定受託事務	主管課 選挙管理委員会事務局 関連課
総合計画上の位置付け	分野 行財政運営	施策の方針 行財政運営

1 事業の目的

対象	市民
意図	公職選挙法及び関係法令の定めるところにより、県知事及び県議会議員選挙に関する事務を適正に管理するため。
効果	県知事及び県議会議員選挙を適正かつ効率的に管理執行する。

2 平成27年度に実施した事業の概要

平成27年4月12日執行の県知事及び県議会議員選挙について、県知事選挙の投開票所の開設・運営、期日前投票所の開設・運営等の事務を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算	27年度決算	データ区分	28年度当初予算	備 考
人 口	177,464人	177,243人	人 口	176,869人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
世 帯 数	80,368世帯	80,676世帯	世 帯 数	80,928世帯	
事業の対象者数			事業の対象者数		
運営資源状況			当初予算(千円)		県知事県議選は 平成27年4月執行 (平成28年度は事業なし)
決算値(千円)	24,546	24,463	国県支出金		
国県支出金	15,710	33,285	地方債		
地方債			その他		
その他			一般財源	0	
一般財源	8,836	-8,822	人員配置数	0.0	
人員配置数	1.0	2.0	人件費(千円)	0	
人件費(千円)	8,523	15,414	総事業費(千円)	0	
総事業費(千円)	33,069	39,877	市民1人当りの経費(円)		
市民1人当りの経費(円)	186	225	対象者1人当りの経費(円)		
対象者1人当りの経費(円)					

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	1. ある
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	9. 実施が義務付けられており(法廷受託事務等)、ニーズに応じて実施する事業ではない
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない
	今後も市が実施すべき事業か	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、成果を計ることはなじまない
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、協働はなじまない
		協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☒ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他 見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	☐ A: 予算規模を拡大する ☐ B: 予算規模は現状維持とする ☒ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 前回(平成24年執行)に比べ、予算を縮減しているが、今後も継続的に精査し、さらなる縮減を目指す。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	県議会議員選挙については、本市初の無投票当選となり、従来とは異なる事務が生じたが、大きなトラブルもなく無事選挙を終えることができた。 当該選挙に係る経費については、人件費をはじめ削減に努めたが、引き続き選挙執行経費の削減を進めていきたい。	

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	投票区域の見直し、選挙事務の効率化、投票所施設のバリアフリー化	
課題解決のために行った平成27年度の取組	開票事務の効率化のため、投票用紙自動読取分類機のオプションユニット(表裏反転ユニット)を導入した。 バリアフリー対策として、投票所(極楽寺ポンプ場)入り口にスロープを設置した。	☐ 解決 ☒ 一部解決 ☐ 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									
----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										
-----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☐ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---